平和を伝えるさまざまな取り組みを行っています

平和の尊さ、
いのちの大切さを伝える映画

「アオギリにたくして」上映会

平和の種を人々の心に蒔き続けた
実話に基づく感涙の物語

■8月11日(火) 13時30分～
※中村里美(映画プロデューサー)によるトークショー ほか
県総合文化センター(中ホール)

■8月15日(土) 14時～
熊野市文化交流センター(交流ホール)

■8月22日(土) 14時～
いせシティプラザ(多目的ホール)

■8月23日(日) 14時～
四日市商工会議所(会議所ホール)

■8月30日(日) 14時～
名張産業振興センターアスピア(多目的ホール)

参加無料ですが、事前申込が必要です

【申込・問い合わせ先】
上映実行委員会事務局 ☎059・223・3380
(三重テレビ放送・事業部内)

■戦争記録の保存・活用

戦争体験者のインタビューや県総合博物館の平和展の様子などを記録として保存し、県ホームページで公開するとともに学校などで活用します。

■8月15日　全国戦没者追悼式への子ども代表団の派遣

未来を担う若い世代に平和の尊さや大切さを伝えるため、全国戦没者追悼式への戦没者遺族代表の参列に加え、子ども代表団の派遣を行います。

■11月9日　沖縄「三重の塔」50周年記念事業

沖縄県平和祈念公園・摩文仁の丘にある「三重の塔」慰霊式において記念植樹を行います。

■三重県戦没者追悼式および平和の集い(7月29日開催しました)

三重県戦没者追悼式および平和の集いを開催し、戦争の体験談、高校生の作文発表、戦争体験者と高校生の意見交換等を行いました。

■県総合博物館(MieMu)トピック展(6月6日～28日開催しました)

「みんなの近くにも戦争のキズあとがある～1945　平和がこわれていた頃の記憶～」

県内各所に残る戦争遺跡や戦時中の暮らしなどについて紹介するトピック展を開催しました。また、戦時中と現在の食事の比較や、当時の学校生活などについて紹介するワークショップも開催し、多くの親子が平和について考えるきっかけとなりました。

7月1日～8月30日　県総合博物館3階「三重の実物図鑑人文コーナー」で上記トピック展の一部を「せれくと展」と題して公開しています。

このほかにも県内各市町でさまざまな催しが行われます。
詳しくは、下記問い合わせ先のホームページをご覧ください。

津市香良洲歴史資料館

かつて香良洲町にあった「三重海軍航空隊」に関する資料をはじめ、戦時中の暮らしのようすなどを紹介しています。
東海地方でも数少ない「戦争と平和」をテーマにした施設です。

☎059・292・2118　津市香良洲町6320
観覧無料　9時～17時(入館は16時まで)　月曜休館※

四日市市立博物館

8月30日(日)まで

「四日市空襲と戦時下の暮らし」

戦時中実際に使われていた服や防空ずきん、防空壕の中を写した写真などを展示し、四日市空襲や当時の暮らしのようすを紹介しています。

☎059・355・2700　四日市市安島1-3-16
観覧無料　9時～17時(入館は16時30分まで)　月曜休館※

※月曜が休日の場合はその翌日

今、私たちが果たすべき責任

戦争とは、私たちの命や尊厳を奪う残酷なものです。何もかもを失う戦争を、私たちはこれから先も二度と起こしてはいけません。笑顔あふれる平和な時代を未来に引き継いでいくことが、今を生きる私たちの責任ではないでしょうか。
ぜひこの夏、県内各地で行う取り組みを通じて戦争の記憶に触れ、平和の尊さや大切さ、私たちの果たすべき役割について考えてみませんか。

ホームページ「三重県戦争資料館」

戦争の悲惨さや平和を身近に考えていただくため、戦争に関する資料や遺留品をホームページで公開しています。語り部による体験談もご本人の音声で聞くことができます。

三重県戦争資料館　検索

問い合わせ先
戦略企画部 戦略企画総務課
☎059・224・2009
✉sensomu@pref.mie.jp
URL http://www.sengo70.pref.mie.lg.jp/
三重県戦後70　検索